

事業シート(平成29年度決算)

28_海外戦略課.xlsx1

事業名	21500	海外戦略推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に 対しての支援策を充実します。 ・中部北陸9県や白川村、金沢市、南砺市などと連携した広域観光の充実による 観光客の増加と広域観光拠点高山の形成を目指します。等
				款	2	総務費		個別分野	8	海外戦略		
				項	1	総務管理費		施策概要	1	海外からの誘客促進		
				目	16	海外戦略推進費		根拠計画	高山市海外戦略			
担当課	海外戦略部 海外戦略課		内線	2416								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・海外の社会経済情勢の変化などに対応するため、様々な国や地域からの観光客の誘致を促進する。 ・多様化する外国人観光客のニーズに応えられるよう、受入体制を強化する。 ・地場産品の海外への販売を促進するため、海外での宣伝活動を推進する。	概要	・多言語観光パンフレット・ホームページ等の充実やFacebookなどのSNSの活用などによる情報発信の充実 ・トップセールスや海外旅行博覧会・見本市への出展、海外メディアや旅行関連事業者・輸入関連事業者等への情報発信、日本政府観光局や日本貿易振興機構との連携などによる宣伝・誘客・販売促進活動の推進 ・外国人観光客向け公衆無線LANサービスの提供や通訳ガイドの育成・確保、文化的・宗教的背景を持つ観光客に配慮したサービスの充実などによる受入体制の強化 ・海外展開に関する研修会の開催や海外の輸入関連事業者等との商談機会の提供などによる海外進出に意欲のある事業者の育成 ・高山に滞在した外国人旅行者を対象にヒアリング調査の実施(H30～)
----	--	----	--

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		53,500	47,041	49,950	49,940	△ 2,573
特定財源	国費（公共無線LAN整備事業費47/100、外国人観光客誘致事業費1/3）	0	883	0	0	16
	県費（）	0	0	0	0	0
	その他（入湯税、夢・まちづくり基金繰入金、職員派遣事業雑入等）	20,897	25,433	27,000	27,000	△ 396
一般財源		32,603	20,725	22,950	22,940	△ 2,193
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	外国人観光客受入体制の強化	4,800	3,556	6,200	6,200	2,651
	外国語パンフレットの作成	4,300	3,996	5,300	5,300	667
◎ 2	飛騨高山国際誘客協議会負担金ほか各種負担金	14,470	14,420	14,020	14,020	△ 450
	職員海外派遣、海外プロモーション	22,000	18,399	18,000	18,000	△ 3,996
	パンフレット等の外国語表記等に対する助成	2,000	801	2,000	2,000	△ 415
	外国人旅行者ヒアリング調査	0	0	0	0	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・海外トップセールス(ベトナム、中国、タイ、イタリア、フランス) ・海外旅行博覧会出展(カナダ、台湾、オーストラリア、イスラエル) ・海外誘客プロモーション(アメリカ、フランス、香港等) ・海外メディア、旅行関連事業者等の招へい(56件) ・スペイン語パンフレットの新規作成(外国語パンフレットは全7言語8種類) ・パンフレット等の外国語表記に対する助成(12件) ・無料Wi-Fiサービスエリアの拡大、サービス提供(利用件数33,534件) ・中部国際空港から高山までの旅行経路映像制作
評価等	・外国人観光客入込者数(宿泊)が前年比26.5%増の46.1万人で過去最高を記録し、目標の40万人を初めて突破した。 ・「飛騨高山国際誘客協議会」が2016年度第2回「ジャパン・ツーリズム・アワード」(公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会)の大賞を受賞し、官民協働による地道で息の長い外国人観光客の誘致・受入が広く評価された。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・海外トップセールス(韓国、中国、イギリス、フランス、ラオス等) ・海外旅行博覧会出展(台湾、ドイツ) ・海外誘客プロモーション(オーストラリア、フランス、香港等) ・海外メディア、旅行関連事業者等の招へい(65件) ・ドイツ、イタリア語パンフレットの新規作成(外国語パンフレットは全9言語10種類) ・パンフレット等の外国語表記に対する助成(7件) ・無料Wi-Fiサービスの運用(利用件数45,658件) ・外国人誘客特別講演会の開催(173人)
評価等	・外国人観光客入込者数(宿泊)が前年比11.3%増の51.3万人で過去最高を記録し、第八次総合計画の目標(H36)の50万人を突破した。
次年度以降の考え方(担当課)	☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

28_海外戦略課.xlsx1

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
外国人観光客入込者数(宿泊)(年間)	46.1万人	51.3万人	40万人
新規海外販売契約件数(年間)	6件	3件	15件
「外国人で市内がにぎわい、海外との人や物の交流が進んでいる」と感じている市民の割合	78.6%	80.3%	↗

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	40,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
66,712	55,600	57,600	5,650
0	0	0	0
0	0	0	0
24,006	24,000	24,000	△ 3,000
42,706	31,600	33,600	8,650
査定額	説明		
5,200			
6,000			
13,970			
24,000			
2,000			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・外国人旅行者の誘客促進、受入体制の強化に必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定 の考え方	・外国人旅行者ヒアリング調査の経費を計上

21500

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	21500海外戦略推進事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	海外戦略部 海外戦略課
			☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	2	総務費		
枝番・内容	1外国人観光客受入体制の強化		☐ その他重要事業			項	1	総務管理費	内線	2416
			☐			目	16	海外戦略推進費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・多様化する外国人観光客のニーズに応えられるよう、受入体制を強化する。 ・文化財保護とインバウンド促進に関する講演会を実施し、市民や事業者の意識の高揚を図る。	概要	・JNTO(日本政府観光局)の特別顧問であるデービット・アトキンソン氏等による講演会を実施する。 ・外国人観光客が散策するエリアでインターネット接続ができるよう無料Wi-Fiサービスを提供する。
----	--	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	4,800
	繰越	0
	補正等	0
	最終	4,800
決算額		3,556
対前年度増減額(決算)		1,097

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	6,200
主な経費	通信運搬費(アクセスポイント通信費)	
	特別講演会(謝礼、広告料等)	
対前年度増減額(当初予算)		1,400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	6,200
	繰越	0
	補正等	0
	最終	6,200
決算額		6,207
対前年度増減額(決算)		2,651

H30予算要求(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	5,200
主な経費	通信運搬費(アクセスポイント通信費)	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業内容]		
・無線LANアクセスポイント追加整備 JR高山駅周辺:2基 奥飛騨温泉郷:5基 高地トレーニングエリア:2基		
・無料Wi-Fiサービスの提供 中心市街地、飛騨の里:H26～ JR高山駅周辺:H29.3～ 奥飛騨温泉郷:H29.1～ 高地トレーニングエリア:H29.3～		
・無料Wi-Fiサービス利用件数 33,534件		
[評価]		
・無線アクセスポイント追加整備箇所の詳細検討に時間を要したことから、整備及びサービス提供開始が遅れ、効果を最大限に得ることが出来なかった。 ・無料Wi-Fiの利用件数が増加している。		
次年度以降の考え方(担当課)	・無料Wi-Fiサービスの提供を行うとともに利用者増加を図る。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール		
[事業内容]		
・無料Wi-Fiサービスの提供 中心市街地、飛騨の里:25基 奥飛騨温泉郷:5基 高地トレーニングエリア:2基 計32基		
・外国人誘客特別講演会の実施 テーマ:文化財保護と観光インバウンドの両立 時期:平成29年10月30日(月) 場所:高山市民文化会館 小ホール 対象:市内観光関連事業者等		
[スケジュール]		
・無料Wi-Fiサービス提供 H29.4-H30.3 運用		
・特別講演会 H29.4-H29.9 企画・周知 H29.10 講演会開催		

事業実績、評価等		
[事業内容]		
・無料Wi-Fiサービスの提供 中心市街地、飛騨の里:25基 奥飛騨温泉郷:5基 高地トレーニングエリア:2基 計32基 無料Wi-Fiサービス利用件数:45,658件		
・外国人誘客特別講演会の実施 テーマ:文化財保護と観光インバウンドの両立 時期:平成29年10月30日(月) 場所:ひだホテルプラザ 対象:市内観光関連事業者等 173人		
[評価]		
・無料Wi-Fiの利用件数が増加している。 ・講演会には市民や観光関連事業者に参加いただき、文化財保護と観光インバウンドの両立の重要性などについて理解を深めていただける機会を提供できた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・無料Wi-Fiサービスの提供を行うとともに利用者増加を図る。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール		
[事業内容]		
・無料Wi-Fiサービスの提供 中心市街地、飛騨の里:25基 奥飛騨温泉郷:5基 高地トレーニングエリア:2基 計32基		
[スケジュール]		
・無料Wi-Fiサービス提供 H30.4-H31.3 運用		

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	21500海外戦略推進事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	海外戦略部 海外戦略課
			☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	2	総務費		
枝番・内容	2飛騨高山国際誘客協議会負担金ほか各種負担金		☐ その他重要事業			項	1	総務管理費	内線	2416
			☐			目	16	海外戦略推進費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・世界各国から観光客を積極的に誘致し、飛騨高山の観光、産業及び経済の活性化と文化の振興を図る。 ・効果的な周遊ルートの受入環境整備及びプロモーション活動等を実施し、当該地域の活性化を図る。	概要	・国際旅行博などへの出展、旅行代理店、メディア等の招聘、関係機関との連絡・調整などを行う。 ・複数の自治体が連携して、海外旅行者の誘客事業等を行う。
----	---	----	---

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	14,470
	繰越	0
	補正等	0
	最終	14,470
決算額		14,420
対前年度増減額(決算)		1,525

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	14,020
主な経費	飛騨高山国際誘客協議会負担金	
	杉原千畝ルート推進協議会負担金	
	日本貿易振興機構負担金等	
対前年度増減額(当初予算)		△ 450

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	14,020
	繰越	0
	補正等	0
	最終	14,020
決算額		13,970
対前年度増減額(決算)		△ 450

H30予算要求(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	13,970
主な経費	飛騨高山国際誘客協議会負担金	
	杉原千畝ルート推進協議会負担金	
	日本貿易振興機構負担金等	
対前年度増減額(当初予算)		△ 50

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等		
[事業内容]		
・飛騨高山国際誘客協議会 海外国際観光展出展事業(カナダ、台湾、オーストラリア) 杉原千畝ルート推進事業(イスラエル、アメリカ向けプロモーション) 海外誘客プロモーション事業(タイ、ベトナム、イタリアなど) 海外旅行代理店、メディア等招聘事業、取材対応(56件、332人) 観光ガイドの配置(3人)		
[評価]		
・官民が連携して海外からの誘客活動を実施することが出来た。 ・外国人観光客入込者数(宿泊)が前年比26.5%増の46.1万人で過去最高を記録し、目標の40万人を初めて突破した。		
次年度以降の考え方(担当課)	・平成28年7月に設立・加盟した杉原千畝ルート推進協議会に積極的に関与し、他都市(八百津町、敦賀市等)と連携して周遊観光を推進する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容・スケジュール	
[事業内容]	
・飛騨高山国際誘客協議会 海外国際観光展出展事業(台湾など) 海外誘客プロモーション事業(オーストラリアなど) 海外旅行代理店、メディア等招聘事業、取材対応 観光ガイドの配置(3人) ・杉原千畝ルート推進協議会 海外国際観光展出展事業(イスラエル) 海外旅行代理店招聘事業(イスラエル、アメリカ) パンフレット作成事業(ヘブライ語、英語) 海外旅行代理店セールス(アメリカ)	
[スケジュール]	
・H29.4-H30.3 国のビジット・ジャパン事業等を活用し、上記事業を実施	

事業実績・評価等		
[事業内容]		
・飛騨高山国際誘客協議会 海外国際観光展出展事業(台湾、ドイツ) 海外誘客プロモーション事業(オーストラリア、タイ、ルクセンブルクなど) 海外旅行代理店、メディア等招聘事業、取材対応(65件、464人) 観光ガイドの配置(3人) ・杉原千畝ルート推進協議会 海外国際観光展出展事業(イスラエル) 海外旅行代理店招聘事業(イスラエル、アメリカ) パンフレット作成事業(ヘブライ語、英語) 海外旅行代理店セールス(アメリカ)		
[評価]		
・官民並びに広域自治体が連携して海外からの誘客活動を実施することが出来た。 ・杉原千畝ルート推進協議会が第3回ジャパン・ツーリズム・アワードで「奨励賞」を受賞 ・外国人観光客入込者数(宿泊)が前年比11.3%増の51.3万人で過去最高を記録し、第八次総合計画の目標(H36)の50万人を突破した。		
次年度以降の考え方(担当課)	・世界各国から観光客を誘致するため官民並びに広域自治体が連携して取り組む。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容・スケジュール	
[事業内容]	
・飛騨高山国際誘客協議会 海外国際観光展出展事業(台湾、カナダ、ドイツ) 海外誘客プロモーション事業(オーストラリア、イギリス、フランスなど) 海外現地特産品プロモーションにおけるPR事業 海外旅行代理店、メディア等招聘事業、取材対応 観光ガイドの配置(3人) ・杉原千畝ルート推進協議会 海外国際観光展出展事業(イスラエル、北米) 海外旅行代理店招聘事業(イスラエル、北米) 海外旅行代理店セールス(北米)	
[スケジュール]	
・H30.4-H31.3 国のビジット・ジャパン事業等を活用し、上記事業を実施	

事業シート(平成29年度決算)

28_海外戦略課.xlsx4

事業名	21510 国際交流事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	
					款	2	総務費		個別分野	8	海外戦略		
					項	1	総務管理費		施策概要	3	海外との交流推進		
					目	16	海外戦略推進費		根拠計画	高山市海外戦略			
担当課	海外戦略部 海外戦略課		内線	2416									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・異文化への理解を深め、広い視野を持った人材を育成するため、都市間交流の推進や異文化に接する機会の提供などにより、海外との交流を推進する。	概要	・海外の姉妹友好都市等との教育・文化・芸術・産業等の様々な分野における交流や新たな都市間交流の推進 ・市民海外派遣や英語スピーチコンテスト、外国語講座の開催など ・市民と在住・来訪外国人との交流促進 ・国際交流員の招致、民間交流団体への支援などによる異文化に接する機会の提供

総合計画等 主な指標		H28実績	H29実績	H31目標
市民の国際交流事業(異文化を体験できる機会)への参加者数(年間)		3,392人	776人	10,000人
市民外国語講座受講者数(年間)		439人	484人	500人
ボランティア通訳登録者数		121人	103人	150人
ホストファミリー登録世帯数		87世帯	85世帯	110世帯
「国内外の都市と様々な分野において交流が進んでいる」と感じている市民の割合		49.7%	53.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		29,011	27,103	35,610	35,620	30,329
特定財源	国費 ()	0	0	0	0	0
	県費 ()	0	0	0	0	0
	その他(夢・まちづくり基金収入、外国青年招致事業雑入)	644	301	520	520	317
一般財源		28,367	26,802	35,090	35,100	30,012
個票枝番	主な事業内容					
	市民海外派遣	16,671	17,291	19,800	19,800	17,633
	外国青年国際交流員招致	1,200	963	1,160	1,160	987
	自治体職員協力交流研修員受入	6,614	4,964	6,624	6,624	5,236
	民間交流団体への支援	2,230	1,668	2,730	2,730	2,311
◎ 1	麗江市友好都市提携15周年記念事業	0	0	3,600	3,600	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・市民海外派遣事業(アメリカ19人、オーストラリア20人、中国18人、計57人) ・市民外国語講座(5言語、15講座、受講者数439人) ・国際交流員の招致(中国雲南省1人) ・自治体職員協力交流研修員の受入(中国麗江市1人、ペルーウルバンバ郡1人) ・国際交流ウィーク(来場者数359人)
評価等	・民間交流団体と連携し、異文化に接することができるイベントや来訪外国人との交流機会を積極的に創出することで、市民の国際交流事業への参加者数を大幅に増加(対前年比4.3倍)することができた。 ・市民が異文化に接したり来訪外国人と交流することができる機会を更に拡大させるためには、行政主導ではなく、民間主導(官民協働)による市民に開かれた体制で取り組みを推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・新たな都市間交流(韓国安東市、ラオスルアンパバン市、ベトナムフエ市)を推進するにあたっては、市民・事業者・民間団体が関わるができるよう、交流分野や具体的な交流内容を明確にする。 ・官民協働組織である「飛騨高山国際協会」を主軸とし、多様な団体との連携を図り交流機会を創出し、市民がより積極的に参加し、国際理解を深められる事業内容を検討する。

- ☒維持・改善
- ☐拡大
- ☐縮小
- ☐廃止検討
- ☐H28完了
- ☐H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・市民海外派遣事業(アメリカ25人、フランス24人(新規)、中国17人、計66人) ・市民外国語講座(7言語、19講座、受講者数484人) ・国際交流員の招致(中国雲南省1人) ・自治体職員協力交流研修員の受入(中国麗江市1人、ペルーウルバンバ郡1人) ・中国麗江市との友好都市提携15周年記念事業未実施
評価等	・市民が異文化に接することができるイベントなどが少なかったため、市民の国際交流事業への参加者数が少なかった。 ・市民が異文化に接したり来訪外国人と交流することができる機会を更に拡大させるためには、行政主導ではなく、民間主導(官民協働)による市民に開かれた体制で取り組みを推進する必要がある。 ・中国麗江市との交流事業の継続に向けて取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・現在、新たに都市間交流を進めているラオスルアンパバン市やベトナムフエ市などとの交流を推進するにあたっては、市民・事業者・民間団体が関わるができるよう、交流分野や具体的な交流内容を明確にする。 ・官民協働組織である「飛騨高山国際協会」を主軸とし、多様な団体との連携を図り交流機会を創出し、市民がより積極的に参加し、国際理解を深められる事業内容を検討する。

- ☒維持・改善
- ☐拡大
- ☐縮小
- ☐廃止検討
- ☐H28完了
- ☐H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	27,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
34,637	31,110	31,110	△ 4,500
0	0	0	0
0	0	0	0
418	418	418	△ 102
34,219	30,692	30,692	△ 4,398
査定額	説明		
19,800			
1,160			
6,624			
2,230			
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・国際交流の推進
担当課 予算要求 ポイント	・海外の姉妹・友好都市との交流を推進するために必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

28_海外戦略課.xlsx_4

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	21510国際交流事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	海外戦略部 海外戦略課
			☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	2	総務費		
枝番・内容	1 麗江市友好都市提携15周年記念事業		☐ その他重要事業			項	1	総務管理費	内線	2416
			☐			目	16	海外戦略推進費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・中国雲南省麗江市との友好都市提携15周年の契機として更なる都市観光交流を推進する。	概要	・公式訪問団の相互派遣、記念式典の実施に加え、市民ツアーの造成による市民レベルの交流促進を図る。
----	--	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

事業実績、評価等		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	3,600
主な経費		
	旅費、記念品代、食糧費	
	市民派遣、訪問団受入にかかる助成	
対前年度増減額(当初予算)		3,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・麗江への訪問団組織・派遣 ・麗江からの訪問団受入 ・記念式典の実施 ・市民ツアーの造成	
[スケジュール] ・実施時期など調整が必要	

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	3,600
	繰越	0
	補正等	0
	最終	3,600
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

事業実績、評価等	
[事業内容] ・相互訪問が実現できないことから、記念事業の実施を見送った。 [評価] ・今回は、相互訪問が実現できず記念事業を見送る結果となったが、引き続き、両市の交流事業の継続・拡大に向けて取り組む必要がある。	
次年度以降 の考え方 (担当課)	・麗江市からの研修員を受け入れるとともに市民海外派遣事業にて麗江市を訪問し青少年交流を推進する。 ☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ H29完了 ☐ H30完了予定

H30予算要求(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 3,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	